

■文字彫刻WindowV1→V2性能比較表

●主な機能	文字彫刻WindowsV1	New! 文字彫刻 V2
動作環境	Windows Me、Xp ※Windows7では動作不可	WindowsXP(SP3以上)、Vista、7、8 (32/64bit対応)
マルチファイル方式	なし	最大10ファイルまで同時編集可能
彫刻可能枚数行数	最大200枚、500行等、 枚数行数を起動時に選択	枚数、行数制限のない オールフリー入力
入力可能1行文字数	1行につき100文字まで	制限なし(*300文字)
彫刻可能書体	従来通り TrueTypeFont(制限有り)	新JIS規格彫刻書体「 新彫刻JIS 」「 新彫刻中丸 」 (第2水準完備 約7000文字)を標準装備 ほぼ全てのTrueTypeFontが使用可能
ユーザ書体数	10書体	従来の10書体に、新たに10書体を追加し、 計20書体 また、PGグラフィックでの編集、書体登録作業も可能
マウスホイール対応	非対応	マウスホイールによる、画面拡大縮小、 ハンドスクロール等の操作が可能
スキャナ画像読み込み	不可	スキャナ及び、Bitmapなどの画像ファイルの表示が可能
レイヤー編集機能	最大8レイヤー	最大32レイヤー
出力時 任意原点変更	不可	材料の 左上、左下、中央、中央上、右上、右下の 6箇所 に設定が可能。また、任意位置にオフセット可能
出力時 深さ均等繰り返し機能	不可(深さ可変のみ)	深さ可変方式(従来式)、深さ均等方式 (同じ深さで指定回数繰り返す)を選択可能
太字機能	なし	0.05mm～5mmまで無段階に彫刻書体を カッター交換無しで太く彫る機能を新設
文字列最適化機能	なし	出力効率を考慮して 行の順番を最適化 します
書体共有機能	なし	LAN上の共有書体ファイルを 各PCにて共通使用可能 (各PCの書体フォルダを自動で共通化します)
自動レイアウトグループ化	なし	指定された行をグループ化し、 グループ単位で詳細な 自動レイアウト を実行することが可能
材料配置 ビジュアル操作	不可	マウスをドラッグ&ドロップしての製品移動等が可能 また、材料全体の大きさ、横縦配置枚数を指定しての 材料配置方式が利用可能
簡易作図修正機能	不可	V1で不可だった、簡易作図の途中修正が可能に
テンプレートファイル	1領域のみ	通常ファイル型式に変更。フォルダ管理が可能
プログラム更新機能	なし	弊社Webサーバに接続して最新版に自動アップデート
その他新機能		・整列機能、材料詳細設定機能、文字列置換、 スペース置換機能、印刷プレビュー機能、 最近使用したファイル表示、最近使用した材料選択機能、 特殊スペース(S0～S3)表示機能、距離計測機能その他多数